



2025年9月27日（土）、阿佐谷福祉工房では「阿佐福マルシェ」を開催しました！
近隣にお住いの高齢者の方々をお迎えし、大澤宏施設長が施設紹介とマルシェの概要を説明いたしました！

この活動団体は、阿佐谷北2丁目を中心に、地域の高齢者の孤独と孤立を防ぐことを目的とし、相談会および体操としゃべり場を提供するサロンを開催しており、それぞれ月に1回、ケア24阿佐谷や町会会長、会場を提供していただいている久遠キリスト教会などが中心となり運営されています。

阿佐谷福祉工房・大澤宏・施設
目を中心に、地域の高齢者の孤独と孤立を防ぐことを目的とし、相談会および体操としゃべり場を提供するサロンを開催しており、それぞれ月に1回、ケア24阿佐谷や町会会長、会場を提供していただいている久遠キリスト教会などが中心となり運営されています。

イベントは、「お氣や（おこめや）」様のキッチンカー、葛飾区南水元の就労継続支援B型事業所である「叶夢（かなん）様の「叶夢珈琲」、豆腐スイーツで有名な「とうふ屋らるる」様の出品をはじめ、いたるセンターからは、あけぼの作業所、目黒本町福祉工房、イタル成城、パン工房プクプク

長は、屋上農園やすぎのこ農園で取れた野菜をおみやげに、「あさきたシルクロード・オレンジさろん」に参加され、阿佐福マルシェの宣伝と協力依頼を行ってきまし

た。「地域の高齢者の方々に取れたて野菜を味わっていただき、うれしく思う。多くの方に阿佐谷福祉工房を知ってもらえる機会となれば」（大澤施設長）と話して

しました。

「阿佐福マルシェ」当日には、「あさきたシルクロード」に参加され

た近隣の高齢者の方々15名をご案内し、大澤施設長より会場の説明を受けてから、それぞれイベント

を楽しんでいただきました。

イベントは、「お氣や（おこめや）」様のキッチンカー、葛飾区

南水元の就労継続支援B型事業所である「叶夢（かなん）様の「叶夢珈琲」、豆腐スイーツで有名な

「とうふ屋らるる」様の出品をはじめ、いたるセンターからは、あ

けぼの作業所、目黒本町福祉工房、イタル成城、パン工房プクプク

阿佐谷福祉工房のイベント「阿佐福マルシェ」に、近隣の高齢者とその支援団体が来館されました。

目次 contents

- 01 阿佐谷福祉工房では「阿佐福マルシェ」を開催しました
- 02 事業所通信
事業部からの情報発信
*阿佐谷福祉工房
*あけぼの作業所
*イタル成城
*目黒本町福祉工房
*包括ケアセンター・グループホーム
*サポートウイズ
*クローバー・マルコ
*すまいる高井戸
*ビヨビヨうちえん（保育）
- 03 事業所通信
事業部からの情報発信
*さんまるしえ
*SDGs推進室
*パン工房プクプク
*法人本部
- 04 事業所通信
事業部からの情報発信
*さんまるしえ
*SDGs推進室
*パン工房プクプク
*法人本部

QRコードのご案内
いたるセンターホームページ
いたるセンターInstagram
いたるセンターフェイスブック

いたる賛助会入会のご案内

「いたる賛助会」では「いたるセンター」の活動を支援していただける方を募集しています。
「幸せな地域社会を作りたい」がこの会設立の趣旨であります。
年会費 1,050円（何口でも可）
郵便振込 00110712892
（問）3339217346 事務局 山本まで

が出店し、それぞれ自慢の自主生産品が数多く売られていました。また、阿佐谷福祉工房では、定番の「キャラメリゼナッツ」や「クッキー」を出品し、好評を博していました。さらに、さをり織り体験コーナーやポッチャ体験コーナーも大人気で、食堂では名物「豚丼」が久々にイベントに復活していました。

当日に会場を訪れ、「いたる賛助会」の広報活動を行っていたいたるセンター会長は、「コロナ禍前の「阿佐福祭り」が新しく「マルシェ」としてスタートしました。いたる各事業所の自主生産品や雑貨などのブース出店に加え、目玉はすぎのこ農園で収穫されたカボチャ、ナス、小玉スイカの販売で、約90分で完売になりました。すばらしい秋空のもと参加されたご利用者様の楽しそうな笑顔が印象的でした。「マルシェ」が今後も地域のお祭りとして定着していくといいですね」と、その感想を語っていただきました。



事業部からの情報発信・事業所通信

■さんまるしえ

店長 表尚哉



さんまるしえでは今夏、目黒本町福祉工房の屋上で野菜を育て収穫したパジル・大葉・きゅうり・ゴーヤ・ミニトマト・ライムホルンなどを販売しました。

無農薬で安心、しかも手頃な価格という点から大変好評で、毎日のように買いに来てくださるお客様もいらっしゃいました。

■SDGs推進室

統括リーダー 渡邊菜都

当事業部では、障害者雇用枠で就労している知的障害のある方々を対象に、職場での基本的なルールや心構えを学ぶ「ビジネスマナー研修」を実施しました。今回は、会社の就業規則や服務規程を中心に、ルールを守ることの大切さ、勤怠管理、健康管理、指示をしっかりと聞いて動くこと、そして周囲との協調性について、わかりやすく説明しました。参加者からは「働く上で気をつけることがよく分かった」との声もあり、今後の職場定着に向けた意識づくりの一助となりました。今後も継続的な支援を行ってまいります。



■パン工房プクプク

統括リーダー 池田史暢



長期間の酷暑による影響でパンの売り上げは伸び悩んでいる一方で、受注システムが導入された保育園関係は順調に推移しております。システムも98%導入され、受注・発注双方にメリットを及ぼしています。現時点ではスタッフへの習得に重点を置いていますが、今後は利用者様ができるように計画的にトレーニングを行っていききたいと思います。日々製造している安全・安心なパン・焼き菓子について、さらなる利便性の向上を通じ、地域に根差した事業の展開をしていきたいと思っています。

■法人本部

株式会社三井不動産ホテルマネジメント様では、一般社団法人グループハッピースマイル様との協働により、毎年、障がい者が制作した七夕の短冊を配布し、願い事を書いて全国のザ・セレスティンホテルズ・三井ガーデンホテルズ・sequence館内の笹に飾っていただく参加型チャリティーイベントを開催しています。七夕の短冊を制作した阿佐谷福祉工房およびあけぼの作業所のご利用者の代表が招待され、「ホテル ザ セレスティン東京芝」においてお礼の会を開いていただきました。

また、このイベントではチャリティーボックスを設置し、賛同者からのご寄付の全額を一般社団法人グループハッピースマイル様へ寄付、さらにこのご寄付を阿佐谷福祉工房およびあけぼの作業所にご寄付いただきました。この場を借りて感謝申し上げます。



いたる広報委員

発行責任者＝谷山 勝崇
社会福祉法人いたるセンター
〒167-0032
東京都杉並区天沼1-15-18
TEL: 03-3392-7346
FAX: 03-3391-8039
Eメール: info@itarucenter.com
HP: http://www.itarucenter.com/
発行日/2025年10月15日

ご意見・ご感想がございましたら、上記のFAX、Eメール等でお声をお寄せ下さい。
いたる広報委員まで。



もっと知りたい、お知らせしたい。いたるセンターのこと



ホームページ



Instagram



フェイスブック



マイナビ2026



キャリアス就活



事業部からの情報発信・事業所通信

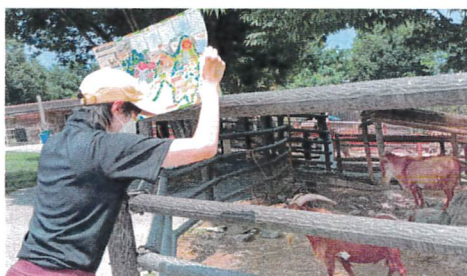


■阿佐谷福祉工房

施設長 大澤宏

5月28日に地域のボランティアの方々によるハーモニカ演奏会を開催しました。昭和の懐かしい曲から皆の大好きな「散歩」など10曲余りを演奏してくださいました。皆手拍子をしたり、歌ったり、中には踊る人もいて楽しいひと時を過ごしました。

6月27日と7月4日に日帰り旅行を行い、群馬サファリパークに行ってきました。暑い中でしたがライオンや象や水牛を始め沢山の動物に会うことができバスの中は大盛況でした。一部の区域はバスを降りて動物を間近に観察することもできました。ランチやお土産のお買い物も皆で楽しみました。



8月7日には納涼祭を開催しました。ポッチャやボウリングなどのゲームを楽しんだ後、B型ご利用者から皆にかき氷が振舞われました。暑さに負けない元気と一服の清涼を味わうことができました。

■あけぼの作業所

施設長 山田弘子

農福連携事業として、すぎのこ農園のじゃがいもを入れたカレー缶詰を作成いたしました。

ベースはとろけるカレーで、じゃがいもとよく馴染み、美味しい商品ができました。ラベルは花をイメージしたピンク、葉をイメージした緑、土をイメージしたベージュの3色で作りしました。

11月15日のすぎのこ農園祭りで販売スタートです。

すぎのこカレー完成!



■イタル成城

施設長 安倍真紀

やっと過ごしやすいつ節になってきました。10月19日(日)成城八丁目団地、エリザベート成城、イタル成城合同でWAKUWAKU祭りを開催いたします。昨年にはたくさんの方に参加をしていただき大変盛り上がりしました。今年は、アートワークショップの他、ダンスやバイオリンミニコンサート、スタンプラリーやワークショップ、キッチンカーや屋台などがあります。地域とつながる楽しいイベントです。ぜひお越しください!



■目黒本町福祉工房

施設長 池田佳津男



目黒本町福祉工房では9月5日(金)に『本町まつり』を開催しました。

当日は生憎の雨模様でしたが、お客様の数は芳しくなかったのですが、ご利用者のご家族やお知り合いの方々に沢山ご来所頂き、ご利用者が作成した自主生産品をお買い求めいただき予想以上の売上を上げることができました。工房での日頃のご利用者の活動の様子も写真パネルにして掲示をさせていただきました。目黒区役所からも係長やご担当の方にもお越し頂くなど参加して頂いた皆様、本当にありがとうございました。

まつりの最後には音楽クラブの講師の先生と先生のお仲間によるミニコンサートを開催しました。音楽クラブのメンバーを主体としたご利用者参加型で皆さん楽しい時間を過ごして頂きました。

■包括ケアセンター・グループホーム ゼネラルマネジャー 五木田義之

8月15日(金)元すまいる高井戸センター長春山さんを就労派遣先である岩手からの帰省に合わせてスーパーバイザーとしてお迎えし、リーダーを中心に事例検討を行いました。グループホームは、衣食住を支える場としては想像できる部分が多いと思うのですが、入居者それぞれが意図せずに抱えている課題があります。

今回のテーマは「パートナーとの交際をグループホームとしてどう支えるか」。異性との交際のその先に望む生活と、背中合わせのリスクを先回りして、確認・点検をしながら本人の気持ちを傷つけないように、伝えていく。そんな今の支援のやり方を、最終的には参加者全員で承認しました。事例報告者も最終的に安心した様子が循環して参加者全員にも伝わり、最後はほっこりした気持ちになりました。グループホームは支援者が孤独になりやすいので、支援のスキル向上と併せて、支援当事者を承認する場の必要性を感じた今夏お盆の一コマでした。継続したい取り組みの一つです。

■サポートウイズ

マネジャー 三瓶竜也



このたび、サポートウイズは事務所を阿佐ヶ谷北2丁目から荻窪1丁目に移転致しました。JR荻窪駅西口改札から徒歩1分と交通の便も良く、近くにはスーパーや飲食店もたくさんあって、職員からも好評です。また法人本部も目と鼻の先にあるので、業務上でも連携が取り易くなりました。ただそれ以上に良かったことは、各事業メンバーがひとつのフロアで顔を合わせて公私に限らず会話する機会が増えたことです。

これまでの事務所は3階建ての一軒家でしたが、仕事柄、出たり入ったりが多いので、メンバーの顔を見ずに一日が終わることもありました。サービス種別は違いますが、在宅支援のエキスパートたちが同じフロアに居て、困りごとの相談やアイデアを共有できる職場環境はとても頼もしいですし、ご利用者様のサービスの質の向上にも寄与します。

近くにお越しの際は、是非、事務所にお立ち寄りください。

■クローバー・マルコ

統括リーダー 加藤大貴

今年も昨年に引き続き暑い日が続いております。クローバーのガーデニングも暑さの影響を受け、草花が枯れてしまうこともありました。近頃はようやく気温も落ち着いてきて過ごしやすくなってきて安堵しております。

さて、昨年クローバーは大きくリニューアルを行いました。その後も各お部屋に机とイスを新調し、快適な環境を目指し続けております。ぜひ一度クローバーにお越しいただければ幸いです。

■すまいる高井戸

センター長 若山大地

令和7年9月20日土曜日、障害者福祉会館で「地域公開講座」を行いました。昨年に引き続き、災害支援・防災教育コーディネーターの宮崎講師による「震災への備え」についての講座です。今回は、つどい会のメンバーと杉並区民が参加し、総勢30名ほどで防災の知識を深めました。前半は、防災クイズで3択問題や〇×問題をみ

んなで考え、後半は、段ボールを使ったトイレ・ベッドづくりを学びました。災害時、一番困ることはトイレ。人は3時間から6時間以内にトイレに行きたくなり、また、長時間我慢できるものではないので、最初に困る出来事だと学びました。作成時は5~6名で班を作り、協力して作成しました。

一人で作るには時間がかかるが、協力して作ると短時間で作れることも学び、実際の避難時に協力し合えるか、住民力が試されることも実感しました。

皆様も、防災知識や緊急時の地域連携と一緒に考えてみませんか。

■ピヨピヨおうちえん

園長 黒川幸恵

毎年「例年になく暑さ」という言葉を耳にしますが、今年も厳しい暑さとなり、6月中旬からお散歩に出かけることが難しくなりました。

そんな中でも暑さに負けず、子どもたちは夏ならではの活動を元気にいっぱい楽しんでいました。寒天や氷を使った感触あそびに加え、水あそびでは霧吹きや水でつぼみが大人気で、水が顔にかかっても友だちと笑い合っ、全身いっぱい楽しむことができてきました。時には先生にエイトと水をかけてビックリさせる姿もあり、暑い中でも楽しい活動でひと夏越えることができました。また両園とも夏と言えば、毎年恒例の『スイカ割り』のお楽しみ行事も行い、色々な夏の経験が楽しい思い出になっていた嬉しかったです。



暑い暑い夏の思い出